

学校だより

埼玉大学教育学部附属特別支援学校
令和3年度 学校通信 No.5
令和3年8月30日



パラアスリートたちの「折れない心」

副校長 池澤 健

夏季休業に入りすぐに本県にも緊急事態宣言が発出され全国的な感染拡大状況となっております。本校では8月24日（火）に発出いたしました通知の通り、本日より授業開始となりましたが、緊張感の中でのスタートと言わざるを得ません。

そのような中であって明るい話題と言えば、東京オリンピック・パラリンピックでの選手たちの活躍ではないでしょうか。この時にかける真剣な姿、全力で取り組む姿に私も勇気と元気もらっています。

とりわけ現在行われているパラリンピックのアスリートたちには、競技だけでなく今日この日を迎えるまでの苦悩に満ちた物語に触れ、心からの応援を送りたくになります。ある番組で、「レジリエンス」というキーワードでアスリートたちの「折れない心」を取り上げていました。かれらにとって苦労は当たり前。くじけそうになっても、あきらめかけても、「できる」と信じ様々な知恵や努力で乗り越える力。レジリエンスとはそういう精神的な回復力のことを指している言葉だそうです。生まれながらの障害、事故や病気で負ってしまった障害ですが、それぞれの人生の中で意味を持たせていこうとする選手たちの意志のしなやかさに、私は改めて感動を覚えます。

困難は誰にも訪れます。とくにこのコロナ禍で多くの方が悩みや苦しみを抱えながら生活しています。それでも希望を失わず生きていこうという気持ちが生まれるのは、自分ができるという自信や、自分は認められているという心の支えがあってこそ。しなやかに、そしてしたたかに生きていく強さとかしこさ。本校の子供たちにも、豊かな人間関係の中で「できる」という自信を育てていきたい。改めてそう思うのでした。

さてこの夏、大学の工事により附属学校の通信環境が大幅に改善し、「しいの木林を守る会」にオンラインで開催していただいた夏レクも、大好評のうちに実施されました。お父様方の知恵と工夫、素晴らしいチャレンジ精神です。何より子供たちに楽しんでもらいたい、という思いが伝わる楽しいイベントとなりました。感謝申し上げます。

この9月は緊急事態宣言をふまえ、学部合同授業や校外学習など教育活動の制限を行っての開始となります。大学としてもすべての教育実習生にPCR検査を行っていただきました。今後も様々な工夫や対策を行いながら、子どもたちへの教育活動を守っていく所存であります。今後とも御協力よろしくお願いたします。

お知らせ

【教育実習期間の短縮について】

教育実習(応用実習)が8月27日(金)より開始しております。初日の講義はオンラインに切り替えて実施しました。当初4週間を予定していましたが、感染リスクを減少させるため、大学側との話し合いのもと3週間に縮小することにいたしました。御理解と御協力をお願いいたします。

【給食の開始について】

附属小学校の夏季休業延長にともない、本校においても、少なくとも9月3日(金)まで給食の提供ができなくなっています。2日と3日はお弁当での対応とさせていただきます。また、現在のところ9月6日(月)以降についても開始未定となっております。御迷惑をおかけいたしますが、分かり次第御連絡いたしますのでよろしくお願いいたします。

【小中高保護者会・内部連絡者入学選考説明会について】

9月2日(木)に予定されている小中高の保護者会及び内部連絡者入学選考説明会について、オンラインでの参加の希望がある場合は、それぞれの学部で対応させていただきますので御連絡ください。

【体育館棟の工事及び保護者の駐車場所について】

8月中の着工予定でした体育館の工事について開始が遅れています。そのため9月2日(木)までは正面駐車場も使用可能ですので、送迎や待機に御利用ください。

【通学路の安全確認】

本校では昨年度確認作業を行っておりますが、八街市で下校中の交通事故がおきたことをふまえ、関係機関との連携による通学路の安全対策が必要な事案がありましたらお知らせください。

【感染症予防対策御協力のお願い】

感染症予防対策について、基本の徹底を引き続きご協力をお願いいたします。とくに変異株は感染力が強いため、本人のみならず、同居の御家族等にもし体調不良の方、拡大PCR検査等の結果待ちの方がいましたら登校を控えていただきますよう、重ねてお願い申し上げます。